

至：毛無岩

渡渉箇所を間違えて道迷い。コースに戻ろうと危ないトラバースを繰り返し、毛無岩登山口近くまで戻った。



ヤマレコ

・665

道場

F

・836



以前、黒瀧山に登った時に毛無岩のルート途中の独標に毛無岩登山口から登れる藪ルートを知った。そのコースで登ろうとして渡渉箇所を間違えて道迷いした。コースに戻ろうと危ないトラバースの繰り返し!大屋山への藪ルートを発見し、そのルートで毛無岳登山口近くまで戻りました。

時間があったので尾根コースのピストンなら山頂に行けると仕切り直しました。(HP参照)

登山口から間違えるケースは意外と多い。この事例は、目的地と全く違う方向の沢に入ってしまう、そのまま進み、山の斜面を登ってしまった。地図の先読みをしていれば、或は、コンパスで少なくともこれから行く方向を確認していれば防げると思われる。

地図の先読みは「最初は、沢を登る!」というだけでは不十分で、道迷いをしてしまう。また、途中で地図アプリ(紙地図)をこまめに見ていればこんな道迷いは防げると思うのだが。

多くの道迷いの事例は、地図や地図アプリを見ていなかったり、あまり考えて行動してなかったり、様々である。「あれっ?おかしい?」と思ってからやっと気づく。気づいてもそのまま進んでしまうケースも多い。道迷いの心理の不思議である。